

平成 29 年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

区分	普及	題名	りんご「紅いわて (岩手7号)」の着果基準		
[要約]「紅いわて」は、摘果程度を1果/5頂芽とすることで、1果重300～350gの果実が多くなり、花芽が安定して確保できる。					
キーワード	りんご	紅いわて	着果基準	技術部	果樹研究室

1 背景とねらい

本県育成のりんご「紅いわて」(品種名「岩手7号」)は9月下旬に成熟する着色良好な赤色品種である。果実品質が良好なことから平成19年に奨励品種とし、果実品質均一化のため平成25年度及び28年度に収穫適期判断の目安を研究成果としている。

しかし、着果量による果実品質や翌年花芽率への影響は明らかとなっていないため、高品質果実の安定生産が可能な着果基準について検討する。

2 成果の内容

- (1) 摘果を中程度(1果/5頂芽)とすることで、36玉が中心規格となる(図1、表1、2)。
- (2) 摘果を中程度(1果/5頂芽)とすることで、8年生以降の収量が2.5t/10a以上得られる(表1)。
- (3) 摘果を中～強程度(1果/5～7頂芽)とすると、安定して花芽を確保できる(表3)。

3 成果活用上の留意事項

- (1) 本試験において、荒摘果は落花15日後、仕上げ摘果は落花35日後を目安に行っている。
- (2) 荒摘果が遅れると翌年の花芽に影響が出る可能性があるため、遅れずに実施する。
- (3) 本成果は、成木における着果基準である。若木では果実が大きくなる傾向が見られるため摘果時期等で調整する。
- (4) 収穫は、平成25年度及び28年度研究成果(7 参考資料(1)、(2))を参考に行う。

4 成果の活用方法等

(1) 適用地帯又は対象者等

- ア 適用地帯：県内全域
- イ 対象者等：果樹生産者及び果樹栽培指導者

(2) 期待する活用効果

- ア 高品質果実の安定生産により、「紅いわて」の消費拡大及び生産振興につながる。
紅いわて栽培面積：27ha

5 当該事項に係る試験研究課題

- (H23-03) りんご新品種の安定生産技術の確立
- (1000) オリジナル品種の安定生産技術の確立[H23-33/県単]

6 研究担当者

西田絵梨香

7 参考資料・文献

- (1) 平成25年度 研究成果「りんご「岩手7号(紅いわて)」の収穫適期判断」(普及)
- (2) 平成28年度 研究成果「りんご「岩手7号(紅いわて)」の収穫適期判断(追補)」(指導)
- (3) 平成25～28年度岩手県農業研究センター 果樹試験成績書(一部未定稿)

8 試験成績の概要（具体的なデータ）

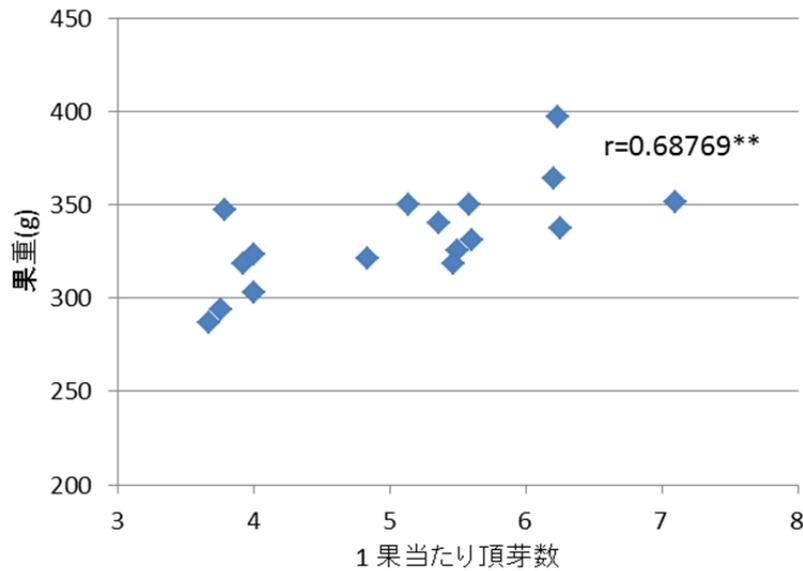


図1 1果当たり頂芽数と果重の関係

※)平成27～29年の測定値（1区10～20果）の平均値を利用(n=17)
 ※)**1%水準で有意

表1 摘果程度別果実品質

年次	樹齢	摘果程度	1果/頂芽数	果重(g)	硬度(lbs)	糖度(Brix%)	酸度(g/100ml)	ヨード反応指数	1樹当たり収量(kg) ^{※1}	10a当たり収量(kg) ^{※2}
H29	9	弱	4.0	313.2	16.4	14.7	0.38	2.7	48.9	4,062
		中	5.6	328.4	16.4	15.4	0.42	2.5	34.7	2,880
		強	7.1	329.2	16.7	16.2	0.44	2.5	25.0	2,075
H28	8	弱	3.8	306.2	15.5	14.3	0.31	2.7	35.2	2,918
		強	6.2	367.4	14.8	15.0	0.29	2.6	29.5	2,444
H27	7	弱	3.7	316.9	14.8	15.0	0.38	2.6	23.7	1,967
		中	5.2	345.2	15.3	15.4	0.42	2.6	20.1	1,669
		強	5.9	356.8	14.7	16.0	0.39	2.5	20.2	1,678
H26	6	弱	4.3	282.9	15.1	15.2	0.35	1.8	22.5	1,868
		中	5.7	290.3	15.7	15.8	0.32	1.7	18.4	1,524
		強	7.1	320.8	15.0	16.0	0.30	1.6	16.1	1,339
H25	5	弱	4.0	295.6	14.7	14.9	0.31	1.8	15.0	1,248
		中	5.5	320.0	14.0	14.5	0.32	1.4	12.5	1,041
		強	6.6	345.6	14.0	15.2	0.29	1.6	9.4	783
5カ年平均	-	弱	4.0	302.9	15.3	14.8	0.35	2.3	-	-
		中	5.4	320.8	15.4	15.0	0.35	2.1	-	-
		強	6.7	343.9	15.0	15.6	0.34	2.1	-	-

※)紅いわて/JM7（平成21年定植）を供試

※)摘果程度 弱：1果/4頂芽、中：1果/5頂芽、強：1果/7頂芽

※1)収量は規格外、落果を含む換算値

※2)植栽間隔4m×3m、83本/10aとして計算

表2 1果重別果実割合

年次	摘果程度	果実割合(%)			
		300g未満	300g以上 350g未満	350g以上	合計
H29	弱	43	38	20	100
	中	18	50	32	100
	強	14	43	43	100
H28	弱	56	27	17	100
	中	32	44	24	100
	強	15	35	50	100

表3 花芽率の推移

前年の 摘果程度	花芽率(%)			
	H26	H27	H28	H29
弱	86	86	78	94
中	83	85	88	92
強	89	89	89	97

※)同一樹を経年調査